

数値目標

目標項目等	現状	令和11年度目標
新生児死亡率(出産千対)	0.8(R4)	0.8未満
周産期死亡率(出産千対)	3.1(R4)	3.0未満
妊産婦死亡数	1(R4)	0

<巻末データ>現状の把握【周産期医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部			
1	産科・産婦人科・婦人科医師数 人口10万人あたり	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	11,678	79	56	5	0	18	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。	
				45.8	51.9	63.1	20.4	0.0	57.2			
	出産1000人あたり	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	14.6	15.9	18.3	6.4	0	19	人	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。	
2	分娩を取扱う医師数	一般診療所	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	2,175.9	14.1	9.7	4.4	0	0	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、峡東、富士・東部圏域は県全体を下回っている。
					8.5	9.3	10.9	18.0	0.0	0.0		
	病院	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	6,756.5	47.2	38.2	0	0	9	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っているが、その他の圏域は県全体を下回っている。	
				26.5	31.0	43.0	0.0	0.0	28.6			
3	日本周産期・新生児医学会専門医数	新生児専門医の数	日本周産期・新生児医学会	R4	1,046	6	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。
					0.8	0.7	-	-	-	-		
	母体・胎児専門医の数	日本周産期・新生児医学会	R4	1,402	13	-	-	-	-	人 (人口10万対)		
				1.1	1.6	-	-	-	-			
4	助産師数	一般診療所	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	6,262.8	33.8	21.1	12.7	0	0	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北・峡東圏域は県全体を上回っているが、峡南、富士・東部圏域は県全体を下回っている。
					24.5	22.2	23.8	51.9	0.0	0.0		
	病院	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	18,821.1	90	58.9	0	0	31.1	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。	
				73.7	59.2	66.3	0.0	0.0	98.9			
	就業助産師数	衛生行政報告例 (厚生労働省)	R2	37,940	265	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
				29.8	32.1	-	-	-	-			
5	アドバンス助産師数、新生児集中ケア認定看護師数	アドバンス助産師	日本助産師評価機構	R4	9,032	55	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を下回っている。
					7.2	6.7	-	-	-	-		
	新生児集中ケア認定看護師	日本看護協会	R5	425	3	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
				0.3	0.4	-	-	-	-			

*…数値が秘匿されているもの

<巻末データ> 現状の把握【周産期医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析		
						中北	峡東	峡南	富士・東部				
6	分娩を取扱う医療機関の種類	病院数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	963	8	5	-	-	3	施設 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北・富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域はデータなし。	
					0.8	1.0	1.1	-	-	1.7			
	診療所数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	1,107	9	7	2	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北・峡東圏域は県全体を上回っているが、峡南、富士・東部圏域は県全体を下回っている。		
				0.9	1.1	1.5	1.5	0.0	0.0				
	助産所数	衛生行政報告例 (厚生労働省)	R2	341	3	-	-	-	-	施設 (人口10万対)			○全国を上回っている。
				0.3	0.4	-	-	-	-				
7	ハイリスク妊産婦連携指導料1・2届出医療機関数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3						都道府県	○データなし			
8	院内助産や助産師外来を行っている周産期母子医療センター数	院内助産	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	R4	134	3	-	-	-	-		施設 (人口10万対)	
					0.1	0.4	-	-	-	-			
	助産師外来	R4		289	6	-	-	-	-	施設 (人口10万対)			
				0.2	0.7	-	-	-	-				
9	NICUを有する病院数・病床数	病院数(人口10万人あたり)	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	352	4	4	0	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。	
					0.3	0.5	0.9	0.0	0.0	0.0			
	病院数(出生1000人あたり)	0.5		0.8	1.3	0	0	0	施設 (人口10万対)				
	病床数(人口10万人あたり)	3,394		27	27	0	0	0		床 (人口10万対)			
	病床数(出生1000人あたり)	2.7		3.3	5.8	0.0	0.0	0.0					
10	NICU専任医師数	常勤	周産期医療体制調 (厚生労働省)	R3	1,827	23	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	
					1.4	2.8	-	-	-	-			
	非常勤(常勤換算)	R3		2,046.1	27.5	-	-	-	-	人 (人口10万対)			
				1.6	3.3	-	-	-	-				

*…数値が秘匿されているもの

<巻末データ>現状の把握【周産期医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
11	GCUを有する病院・病床数	病院数（人口10万人あたり）	医療施設調査 （厚生労働省）	R2	306	2	2	0	0	0	施設 （人口10万対）	○県全体では全国並みとなっている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。
		0.2			0.2	0.4	0.0	0.0	0.0			
	病院数（出生1000人あたり）	0.4	0.4		0.6	0	0	0	施設	○県全体では全国並みとなっている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。		
	病床数（人口10万人あたり）	4,090	36		36	0	0	0			床 （人口10万対）	○県全体では全国並みとなっている。 ○中北圏域を除き該当病床なし。
病床数（出生1000人あたり）	3.2	4.4	7.8	0.0	0.0	0.0	床	○県全体では全国並みとなっている。 ○中北圏域を除き該当病床なし。				
病床数（出生1000人あたり）	5.2	6.9	11.3	0	0	0			床	○県全体では全国並みとなっている。 ○中北圏域を除き該当病床なし。		
12	MFICUを有する病院・病床数	病院数（人口10万人あたり）	医療施設調査 （厚生労働省）	R2	131	0	0	0			0	0
		0.1			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		病院数（出生1000人あたり）			0.2	0	0	0	0	0	施設	
		病床数（人口10万人あたり）			867	0	0	0	0	0		床 （人口10万対）
		病床数（出生1000人あたり）			0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	床	
病床数（出生1000人あたり）	1.0	0	0	0	0	0	床					
13	ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数	診療報酬施設基準 （厚生労働省）	R3	750	7	5		0	0	2	施設 （人口10万対）	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は該当医療機関なし。
				0.6	0.9	1.1	0.0	0.0	1.1			
14	業務継続計画策定医療機関数・策定割合	周産期医療体制調 （厚生労働省）	R3							%	○データなし	
15	NICU入院時の退院支援を専任で行う者を配置している周産期母子医療センター数	周産期医療体制調査 （厚生労働省）	R4	200	4	-	-	-	-	施設	○県全体では国を上回っている。	
				0.2	0.5	-	-	-	-			
16	乳幼児、小児の在宅療養・療育を行う医療機関の数	NICU等長期入院児支援事業 （厚生労働省）	R2	85	0	-	-	-	-	施設	○県内に該当医療機関なし	
				0.1	0.0	-	-	-	-			
17	NICU長期入院児等が自宅に退院する前に、家族が在宅ケアを行うための手技習得や環境の整備をする期間を設けるための病床を設置している周産期母子医療センター数	周産期医療体制調査 （厚生労働省）	R4	273	3	-	-	-	-	施設	○県全体では国を上回っている。	
				0.2	0.4	-	-	-	-			

*…数値が秘匿されているもの

<巻末データ> 現状の把握【周産期医療】

*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
							中北	峡東	峡南	富士・東部		
18	分娩数	病院	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	38,086	285	205	0	0	80	件 (15～49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上 回っているが、峡東・峡南圏域は該当 事例なし。
					149.2	187.4	230.9	0.0	0.0	254.3		
	一般診療所	31,847			192	136	56	0	0	件 (15～49歳女性 人口10万対)		
		124.8			126.3	153.2	228.9	0.0	0.0			
19	産後訪問指導実施数		地域保健・健康増進事業報 告(厚生労働省)	R2	1,944,179	13,509	-	-	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。
					1,529.2	1,634.3	-	-	-	-		
20	周産期母子医療センターで取り扱う分娩数		周産期医療体制調 査(厚生労働省)	R3	204,798	2,472	-	-	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。
					161.7	301.1	-	-	-	-		
21	NICU入室児数	人口10万人あたり	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	72,530	629	629	0	0	0	人 (人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。
		57.0			76.1	135.9	0.0	0.0	0.0			
	出生1000人あたり	89.1			121.3	198.5	0	0	0	人		
22	NICU・GCU長期入院児数		周産期医療体制調 査(厚生労働省)	R3	307	0	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に該当事例なし
					0.2	0.0	-	-	-	-		
23	妊産婦の居住する市町村の母子保健事業について、妊産婦に個別に情 報提供を行っている周産期母子医療センター数		周産期医療体制調査 (厚生労働省)	R4	323	5	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	○県全体では国を上回っている。
					0.3	0.6	-	-	-	-		

<巻末データ>現状の把握【周産期医療】

*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析		
						中北	峡東	峡南	富士・東部				
24	母体・新生児搬送数・都道府県内搬送率	新生児搬送数	周産期医療体制調(厚生労働省)	R3	13,332	75	-	-	-	-	人	○いずれも県全体では国を下回っている。	
					10.5	9.1	-	-	-	-	(人口10万対)		
					24,227	149	-	-	-	-	人		
					19.1	18.1	-	-	-	-	(人口10万対)		
		母体搬送数	母体・新生児搬送数	周産期医療体制調(厚生労働省)	R3	37,559	224	-	-	-	-		人
		29.7				27.3	-	-	-	-	(人口10万対)		
		母体・新生児搬送率				周産期医療体制調(厚生労働省)	R3	7.3	3.0	-	-		-
新生児県内搬送率	6.9	4.0	-	-	-			-	○いずれも県全体では国を下回っている。				
母体・新生児県内搬送率	7.5	4.0	-	-	-			-					
25	母体・新生児搬送のうち受入困難事例の件数	母体	周産期医療体制調(厚生労働省)	R3	4,451	17	-	-	-	-	件	○県全体では国を下回っている。	
					3.5	2.1	-	-	-	-	(人口10万対)		
					新生児	1,136	59	-	-	-	-		件
		医療機関に受入の照会を行った回数	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	R3	572	6	-	-	-	-	件	○県全体では国を上回っている。	
		4回以上の件数			0.5	0.7	-	-	-	-	(人口10万対)		
		現場滞在時間が30分以上の件数			1,366	10	-	-	-	-	件		
		1.1			1.2	-	-	-	-	(人口10万対)			
26	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	15,809	79	79	0	0	0	人	○県全体では国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。		
				12.5	9.6	17.1	0.0	0.0	0.0	(人口10万対)			
27	新生児死亡率	人口動態調査 (厚生労働省)	R3	0.6	0.2	-	-	-	-	(出生千対)	○県全体では国を下回っている。		
28	周産期死亡率	人口動態調査 (厚生労働省)	R3	3.4	2.6	-	-	-	-	(出生千対)	○県全体では国を下回っている。		
29	妊産婦死亡数・死亡原因	妊産婦死亡数	人口動態調査 (厚生労働省)	R3	21	0	-	-	-	-	人	○県内に該当事例なし	
					0.02	0.0	-	-	-	-	(人口10万対)		